

## 様式2

環境保全行動 報告提出書  
自動車使用管理実施

2025年 7月 23日

(宛先) 札幌市長

提出者 住 所	〒060-8552 北海道札幌市中央区北1条西6丁目2
氏 名	損害保険ジャパン 株式会社
(代表者名)	北海道エリア本部長 河村 周

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第13条第4項の規定により、環境保全行動  
第23条第3項

報告書を提出します。

報告期間		2024年4月1日～2025年3月31日					
事業の規模	従業員数	991	人	原油換算した	578.9	k1	
	使用床面積	24031	m <sup>2</sup>	燃料・熱・電気の合計量			
	事業所数	3	事業所	自動車使用台数	135	台	
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素 換算排出量)	エネルギー起源CO <sub>2</sub>	メタン	N <sub>2</sub> O	HFC	t-CO <sub>2</sub>	
		1330 t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	SF <sub>6</sub>	NF <sub>3</sub>	t-CO <sub>2</sub>
報告書の担当部署		担当部署名					
		担当者氏名					
		電話/FAX					
		電子メールアドレス					
計画書提出根拠		条例第13条(環境保全行動計画)			<input checked="" type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第3項		
		条例第23条(自動車使用管理計画)			<input checked="" type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第2項		
計画期間		2022年4月1日～2025年3月31日					
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書		別添のとおり					
備 考		代表者変更、担当者変更					

- 注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の3月31日現在で記入してください。
- 2 事業所数は、報告年度に係る年度の3月31日現在の札幌市内事業所数を記入してください。
- 3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。
- 4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法により行ってください。
- 5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。
- 6 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。
- 備考 この様式により難いときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

# 環境保全行動報告書

## 1 行動目標の達成状況

### 【計画期間】

2022年4月1日～2025年3月31日

## 【報告期間】

2024年4月1日～2025年3月31日

注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。

2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。

○：目標削減率を達成

△：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成

×：実績数値が基準数値よりも増加

## 2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理由
自動車の使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	○	一層の社有車適正化により減車4台達成。
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	○	ビル内照明のLED化により減少などにより減少。